第 218 回

クラシックファンのためのコンサート

2021年 3月18日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

バロックトリオの夕べ

フルート 清水 信貴 オーボエ 城石 賢明 ピアノ 黒瀬 紀久子



〈プログラム〉

ヴィヴァルディ

フルート、オーボエ、通奏低音による協奏曲 ト短調 R.V. 103 トリオソナタ II ホ短調

ロカテッリ

トリオソナタ I ト長調 Op.V/1

ガロ

ストラヴィンスキー『プルチネッラ』の原曲となった 12のトリオソナタより

第218回はフルートの清水信貴氏、オーボエの城石賢明氏、ピアノの黒瀬紀久子氏をお迎えしてバロックトリオの夕べを行いました。トリオとして3回目の出演となる今回は、イタリアバロックの代表であるヴィヴァルディの「フルート、オーボエ、通奏低音による協奏曲」と「トリオソナタ」、当時超一流のヴァイオリニストでもあったロカテッリの「トリオソナタ」、そしてガロの『12のトリオソナタ』よりストラヴィンスキーのバレエ音楽『プルチネッラ』に登場する作品7曲などが演奏されました。

それぞれソリストとしても活動されている3氏がトリオでも息の合った演奏を聴かせてくださり、フルート、オーボエ、ピアノの音色が紡ぎ出すバロックの素晴らしい世界を堪能しました。興味深い解説や城石氏編曲によるアンコールの「セレナータ」も含めて、久しぶりの生演奏を楽しんだひとときでした。



〈ご来場者のアンケートより〉

- ・素晴らしいの一言に尽きます。目の前で超一流の 演奏を聴かせていただいて至福の時を過ごさせて いただきした。
- ・久しぶりに室内楽のコンサートを拝聴に参りました。名手お三方の歌心にすっかり引き込まれ、時間があっという間に経ってしまい、幸せをかみしめています。
- ・生演奏というだけでなく、曲の時代背景や作曲 家の人間性まで教えて下さって、立体的に音楽 を楽しむことができました。
- ・息のあった絶妙のアンサンブル、素敵でした。

NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 **FAX** 06-7635-8590 **WEB** classicfan.jp **MAIL** contact@classicfan.jp